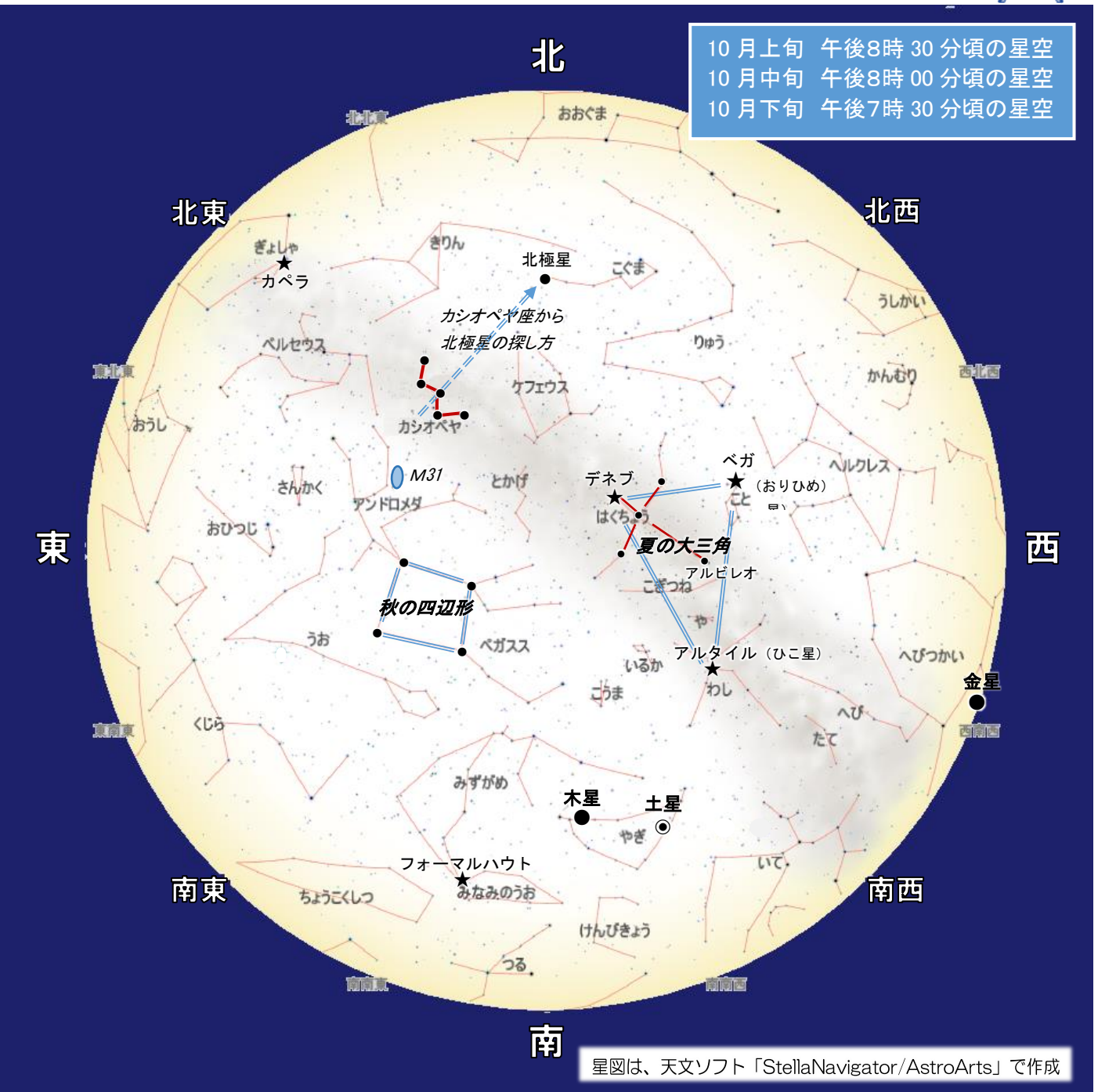


2021年 10月の星空案内



10月上旬 午後8時30分頃の星空
 10月中旬 午後8時00分頃の星空
 10月下旬 午後7時30分頃の星空

星図は、天文ソフト「StellaNavigator/AstroArts」で作成

【10月の星空】

天頂(頭の真上)付近には、まだ『夏の三角形』の1等星(ベガ・アルタイル・デネブ)が目立ちます。これを追って東から昇ってくるのが秋の星座たちです。ペガス座(3つ)とアンドロメダ座(1つ)の星を結んでできる『秋の四辺形』は全て2等星ですが、周囲に明るい星がないのでよく目立ちます。南の低い空には、秋の星座で唯一の1等星「フォーマルハウト」が、土星・木星と並んで輝いています。

【10月の惑星と月】

夕方の西の空には「金星」が目立ちます。30日(土)に「東方最大離角」となり、望遠鏡で見ると半月形に見えます。年内は「よいの明星」として輝き続けます。空がすっかり暗くなるころには、南の空に「土星」と「木星」が並んで見えます。土星は14日(木)、木星は15日(金)に月と並びます。

9月21日が中秋の名月「十五夜」でした。今月18日(月)は「十三夜」のお月見の日。栗名月・後の月とも呼ばれます。少し欠けた月を愛でる風情を、ぜひお楽しみください。